



上高田地区の空家・老朽建物の改善のために まちづくりで何ができるのかについて議論しました。

令和2年12月1日に第24回の防災まちづくりの会を開催し、当地区内の空家・老朽建物を改善するために、すでに当地区で活用できる助成制度の共有と他地区で導入している空き家に対するの取組みについての勉強を行いました。

建物の建替え促進策となる助成金については、当地区とまちづくりを実施している他地区での助成制度の違いを勉強し、その必要性を再確認できました。

空家については、会員同士の意見交換により、既に建替えによって解消されている空家がある一方、依然として倒壊や防犯上課題のある建物が、地区内には数多く存在していることがわかりました。また、他地区の空家に対する積極的な取組み事例についても確認しました。

今後整理していくまちづくりの提案において、空家や老朽建物の改善に対する対策についても盛り込んでいきたいと考えています。



第24回防災まちづくりの会の様子

新型コロナウイルスの感染防止策について

当会を開催するにあたり、「3密」とならぬよう、右記の点に配慮しながら開催いたしました。



- 全員のマスクの着用
- 入口にて手、指の消毒
- 座席間隔を広げ、ソーシャルディスタンスの確保
- 窓、扉を開放して十分な換気
- 長時間の会議とならないよう効率的な進行
- 予備の使い捨てマスク、フェイスシールドの準備
- 会の開催前と終了時の机、椅子等の消毒

荒川二・四・七丁目地区現地事例視察会の中止について

令和2年12月15日に開催を予定しておりました現地事例視察会は、新型コロナウイルスの感染拡大のため中止といたしました。

